

中堅・中小企業の採用から定着までを一気通貫でサポート！ 「採用・健康経営取得支援サービスプログラム」の提供に向けて協業開始

2022年9月30日

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介、以下「あいおいニッセイ同和損保」）と企業における採用課題の解決を支援する株式会社 HR Force（代表取締役：村田 泰子、以下「HR Force」）は、中堅・中小企業における人材の新規採用促進および定着率の向上を支援するため、10月より協業を開始します。

1. 背景

近年、日本では少子高齢化による生産年齢人口の減少が続いており、企業経営において人手不足が課題の一つに上げられています。特に、中堅・中小企業では採用活動にコストをかけることが難しく、定着に向けた社内体制も不足していることが多いため、従業員の採用難や早期離職といった課題に直面しています。

また、求職者の意識も変化しており、近年は従業員の健康や働き方に配慮する企業への就職意向が強く、従業員の健康管理を経営戦略として実践する「健康経営」が就職の決め手となるケースも増えています。2022年には12,255社もの中堅・中小企業が健康経営優良法人^{*}として認定を受けており、優秀な人材を確保するためにも、健康経営は欠かせない取り組みとなっています。

こうした中、あいおいニッセイ同和損保は、健康経営に関するセミナーの開催や、毎日の健康づくりをサポートする「ココカラダイアリー」の案内、健康経営支援保険の提供などを通じて企業の健康経営に関する取り組みを支援してきました。HR Forceは、テクノロジーを活用した採用支援を行い、中でもデータ×AIで解決するサービス「Recruiting Cloud」では、求人検索エンジン等150以上の媒体と連携した独自のネットワークをもち、企業の人手不足の解決を支援してきました。

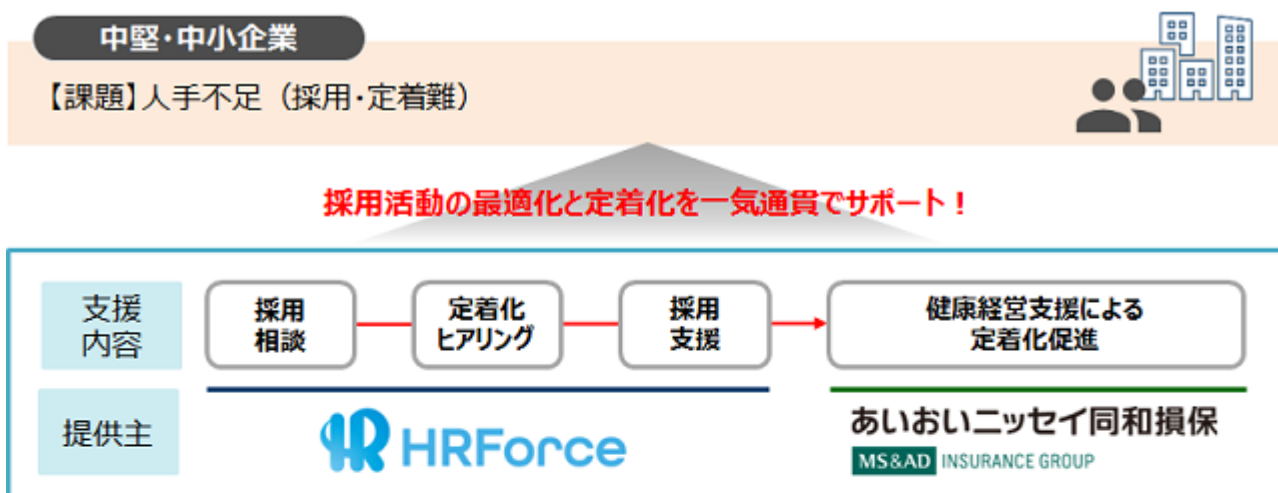
今般、あいおいニッセイ同和損保とHR Forceは、中堅・中小企業における人手不足という課題解決を支援すべく、両社が保有する強みを相互に発揮し、従業員の採用・定着に関する取り組みを支援するため、協業を行っていくことで合意しました。

^{*}健康経営に取り組む優良法人の見える化を目的に実施され、一定の基準を満たしている企業として認定を受けた法人

2. 協業取り組みについて

項目	内容
「採用・健康経営取得支援サービスプログラム」の開発・提供	<ul style="list-style-type: none"> ・あいおいニッセイ同和損保が提供する健康経営支援サービスと HR Force が提供する「Recruiting Cloud」を融合し、「採用・健康経営取得支援サービスプログラム」の開発・提供を行います。 ・企業による採用方針の策定と同時に健康経営やエンゲージメント向上に向けたアドバイスをすることで、採用率向上につなげていきます。
人手不足の解消に向けた経営モデルの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・エンゲージメント体制診断サービスを通じて、中堅・中小企業におけるエンゲージメント向上に向けた取り組みを診断し、従業員の新規採用や定着率への影響度を測定します。 ・取り組み内容と従業員の採用・定着への影響度から、企業のエンゲージメント向上に向けたモデルの構築・展開を目指します。

< 「採用・健康経営取得支援サービスプログラム」の概要 >



採用・健康経営取得支援サービスプログラム

Recruiting Cloud (HR Force)		健康経営支援 (あいおいニッセイ同和損保)	
・求人票の作成	企業との面談を通じた求人原稿の作成 求職者のニーズと企業訴求点を結び付け、ニーズマッチングの精度を上げ、求職者の応募を獲得	・健康経営解説冊子	健康経営が必要な背景や概要について解説した冊子
・掲載媒体の選定	150以上の独自の求人ネットワークから、テクノロジーを活用した求人配信の最適化	・健康経営チェックシート	企業の健康経営取組状況を確認できるチェックシート
・採用コストの削減	求人情報の最適化と、採用力強化を同時に行うことにより、採用単価を平均1/3に縮小	・ココカラダイアリー	カラダの健康を支える3要素「運動、食事、睡眠」の管理を基本に、毎日のココロとカラダの健康づくりをサポートするスマートフォン向けアプリ
		・健康経営支援セミナー	企業が健康経営に取り組む意義や健康経営優良法人認定に向けた準備等を解説するセミナー

3. 今後の展開

両社は本協業を通じて、中堅・中小企業の“採用不安の解消”と“従業員の定着”を目指し、特に人口減少で採用に苦慮する地域等において採用促進、地域企業の活性化、従業員の健康増進の実現に向け取り組んでいきます。

以上